

平成 17 年 11 月 1 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ フ ア ン ド エ ム
(コード番号 4771 大証ヘラクレス)
本 社 大阪府吹田市江坂町 1-23-38
代 表 者 名 代 表 取 締 役 森 中 一 郎
問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 副 本 部 長 杉 浦 友 泰
T E L 0 6 - 6 3 3 9 - 7 1 7 7

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 18 年 3 月期の中間(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)ならびに通期(平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日)の連結および個別の業績予想につきまして、平成 17 年 5 月 20 日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

中間業績予想の修正

(1) 中間連結業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,964	210	78
今回修正予想 (B)	2,194	387	110
増減額 (B - A)	229	177	32
増減率 (%)	11.7	84.5	41.6
<ご参考> 前期実績(平成 17 年 3 月期中間期)	1,759	27	26

(2) 中間個別業績予想(平成 17 年 4 月 1 日～平成 17 年 9 月 30 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	1,593	209	82
今回修正予想 (B)	1,857	400	132
増減額 (B - A)	264	190	50
増減率 (%)	16.6	91.1	60.5
<ご参考> 前期実績(平成 17 年 3 月期中間期)	1,442	125	80

通期業績予想の修正

(1) 通期連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	4,099	512	197
今回修正予想 (B)	4,328	690	229
増減額 (B - A)	229	177	32
増減率 (%)	5.6	34.6	16.5
<ご参考> 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	3,823	256	58

(2) 通期個別業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	3,361	500	197
今回修正予想 (B)	3,626	691	247
増減額 (B - A)	264	190	50
増減率 (%)	7.9	38.1	25.3
<ご参考> 前期実績 (平成 17 年 3 月期)	3,190	447	93

中間業績修正予想の理由

(1) 連結 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

中間連結売上高につきましては、再就職支援事業が予想を下回ったものの、記帳代行会員が予想以上に順調に増加したことに加え、Tax House 事業の加盟件数が当初中間予想を上回る結果となったことから、前回予想を 11.7%上回る 2,194 百万円となる見込みであります。

中間連結経常利益につきましては、前述の中間連結売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 84.5%上回る 387 百万円となる見込みであります。

中間連結純利益につきましては、中間連結売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 32.6%上回る 110 百万円となる見込みであります。

(2) 個別 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)

中間個別売上高につきましては、記帳代行会員が予想以上に順調に増加したことに加え、Tax House 事業の加盟件数が当初中間予想を上回る結果となったことから、前回予想を 16.6%上回る 1,857 百万円となる見込みであります。

中間個別経常利益につきましては、中間個別売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 91.1%上回る 400 百万円となる見込みであります。

中間個別純利益につきましては、中間個別売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 60.5%上回る 132 百万円となる見込みであります。

通期業績修正予想の理由

(1) 連結 (平成 17 年 4 月 1 日 ~平成 18 年 3 月 31 日)

通期連結売上高につきましては、中間連結売上高予想の修正理由を主因として、前回予想を 5.6% 上回る 4,328 百万円となる見込みであります。

通期連結経常利益につきましては、通期連結売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 34.6%上回る 690 百万円となる見込みであります。

通期連結当期純利益につきましては、通期連結売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 17.3%上回る 231 百万円となる見込みであります。

(2) 個別 (平成 17 年 4 月 1 日 ~平成 18 年 3 月 31 日)

通期個別売上高につきましては、中間個別売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 7.9% 上回る 3,626 百万円となる見込みであります。

通期個別経常利益につきましては、通期個別売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 38.1%上回る 691 百万円となる見込みであります。

通期個別当期純利益につきましては、通期個別売上高予想の修正理由を主因とし、前回予想を 25.3%上回る 247 百万円となる見込みであります。

なお通期の連結および個別の売上高・利益等の修正につきましては、事業環境の変化により、下期の業績予想に影響を与えるファクターが多岐に渡るとの認識から、下期予想は期初に計画した収益予想を踏襲し、上期の修正差額のみを反映しております。今後の業績予想につきましては下期の推移を勘案した上で、適時開示に努めてまいります。

以 上